

住吉第一中 いづちゅう



10月号

H30
10. 31



中西利彦
発行者

1年1組 1年2組 1年3組

一年生合唱

授業を参観しています

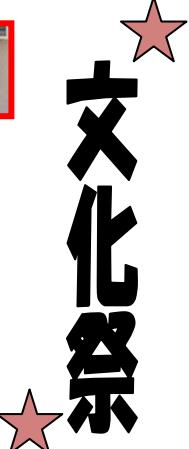
文化祭の準備をしているの月半ばかり、授業の様子を見せてもらっています。文化祭が終わって、10月になり、先生方の授業研究に伴って、また、教室を回らせてもらっています。

将来、社会に出た時に、皆さんが困らないように、「自分の考えを導き出す。「自分の意見を発信でやる。」「人の意見をしっかりと聞ける。」ことをめざして先生方は、授業に取組んでいます。先生方が参観される授業では、話し合いの場が多くなったと感じている人もいることでしょう。



的になつている人を見かけますが、授業中に間違つことは大切なことです。社会に出てから、大きな間違いをするより、守られた教室の中で、間違つた答を発表することはたいしたことはありません。間違いを恐れず積極的に自分の考え方を持ち、発信をする。また、仲間の考え方をよく聞き、敬意を持つて意見を交わしてください。

文化祭



の月28日（金）に行われた文化祭は、たくさんの保護者の方々の参観もあり、大変盛り上がつたと思います。体育館で行われた舞台発表では、開会の言葉に続き、各学年の代表者（1年生藤本さん、2年生林君、3年生八木さん）が「私の意見」を発表。続いて、英語の暗唱を1年生（坂東さん、澤田さん）が発表してくれました。そし

て、夏休みに住之江区の派遣事業で力ナダに研修に行つた宮本さんから研修の報告が映像を使ってありました。休憩をはさみ、1年生の学級別の合唱と全体合唱がありました。どの学級も大きな声で歌っていました。各学級とも、指揮者やピアノ伴奏が上手でしたね。次に、2年生の学級劇が続きます。それぞれ、夏休み前から台本作りから始め、クラスがバラバラになりそうにならながら、みんなで最後は協力をして素晴らしい作品ができ上がつてきました。夏休み前には、作品展示を見学に回りました。コツコツと作り上げた作品がいっぱいでした。昼食後、吹奏楽部の楽しい演奏。そして、中学校生活最後の3年生の学級劇がありました。「取り返しのつかない過ち」や「心の中の悪魔と天使」、「自由であるはずが、いつの間にか選択」という行為に疲れてしまつ」など3年生が抱えるテーマを選んだのかなと思いました。

2学期に入り、準備期間の短い中、仲間と協力をして、文化祭に取組み、舞台発表、展示作品とともに見えた人の印象に残る文化祭だったと思います。



吹奏楽部



最優秀賞2年3組劇



最優秀賞3年2組劇



○学校協議会開催

予定
10月30日
(火)

10月30日(火)に学校協議会を開催いたします。本年度も半年が過ぎ、振り返りの時期になりました。本年4月17日に行われた全国学力・学習状況調査の結果は次のようになりました。国語A、理科は全国平均を上回る結果で、国語Bは大阪市の平均と同じでした。また、6月に行われた予定の3年生チャレンジテストは、地震や台風の影響により、2学期に入ってからの実施となつたため、結果は11月以降にならぬ旨の通知がありましたので、結果が届きましたをお伝えいたします。

全国学力・学習状況調査の生徒質問紙では、「ルールを守る」という規範意識の項目は、肯定的意見（「当てはまる」、「やや当てはまる」）と回答した意見（「当てはまぬ」、「やや当てはまぬ」）と回答した意見）が 96.9%で全国の 95.1%を上回っていました。また、将来の夢や目標を持つているか」という質問には、71.1%で、全国の 72.4%に匹敵する結果でした（大阪府は 69.4%）。 「家で自分で計画を立てて勉強している」という質問では、40.2%（全国は 52.1%） 「毎日朝食を食べているか」は、80.4%（全国は 95.1%）。大阪府は 93.3%）とい結果でした。 詳細について、学校協議会の報告で行う予定です。

また、本校の「運営に課題がある計画」の中間反省を行いました。進捗状況としては、概ね年度当初の目標を達成している状況です。学校アンケートで「予習・復習している」という点では、昨年度53%だったものが、今年度の同時期では60.9%と増加している。また「テストで間違えた問題を後で勉強している」という質問では、昨年度は62.7%、今年度は、66.6%と3.9%増加でした。しかし、健康な生活習慣

編集後記

後記 今年度ノーベル医学生理学賞に日本の本庶佑さんが受賞されました。がん治療に関する研究だそうです。このニュースに接し、以前受賞されたIPSC細胞でノーベル賞を受賞された山中教授の講演を聞いた時の話を思い出しました。講演の2日後にノーベル賞受賞のニュースが駆け巡り、非常にタイミングよく講演が聞けたと思っていました。ニュースなどでも報じられたように、山中教授は、決して順風満帆で今に至ったのではなく、臨床医として挫折して、研究者になりましたが、さらに研究者としても、挫折を経験されています。しかし、「若い間に失敗するのは恥ではない」「万事塞翁が馬」という思いを持ち、コツコツと研究に取り組まれた結果、大きな賞を受賞されることになりました。その講演の中で、中学高校時代に先生から「テストの時に、何も書かないという解答はするな。何か考えて、記入するように。」と常に言われていたそうです。日頃から、よく考えて、その時にできる最大の努力をすることが大事だと思いました。

ボランティア活動



1年生側溝清掃



3年生は、11月2日(金)14時30分から多目的室で保護者向けの進路説明会を行います。私立高校や公立高校の特徴を中心に高校の先生から説明をしていただきます。その後、進路主事からの説明が行われます。また、12日(月)から16日(金)までに進路

進路を考える

(木)ハローワークの方が来校され、職業講話を行います。12月には2年生対象に、8日(木)に高校体験授業が予定されています。高校の先生が来校され、特色ある授業を行ってくださいます。2月には職場体験も予定されています。今後卒業後の進路について、学び機会があります。よく、進路選択は「高校選び」が最終目標だと思っている人がいます。将来自分がどのように生きていくのか。そのためには、どのような職業についているのか。このようなことを考えなければなりません。そこで多くのことを学び、考え、将来のことを見定していく学びを進路学習と言います。その一助となるように、中学校では進路学習をします。友だちやおうちの方々としっかり意見交換する必要があります。そして、最終的に自分で決定します。時にはその過程で孤独で辛いときがあるかもしれません。そんなときもし合える仲間が大切な存在になります。

懇談を行います。また、1年生は、22日(木)ハローワークの方が来校され、職業講話を行います。12月には2年生対象に、8日(木)に高校体験授業が予定されます。高校の先生が来校され、特色ある授業を行ってくださいます。2月には職場体験も予定されています。今後卒業後の進路について、学ぶ機会があります。よく、進路選択は「高校選び」が最終目標だと思っている人がいます。将来自分はどのように生きていらるべきか。そのためには、どのような職業についているのか。このようなことを考えなければなりません。そこで多くのことを学び、考え、将来のことを見定していく学びを進路学習と言います。その一助となるように、中学校では進路学習をします。友だちやおうちの方々としつかり意見交換する必要があります。時にはその過程で孤独で辛いときがあるかもしれません。そんなとき、励し合える仲間が大切な存在になります。絆を定します。時にはその過程で孤独で辛いときがあるかもしれません。そんなとき、励し合える仲間が大切な存在になります。絆を

(お詫び) 先月号で、部活動の結果を掲載しましたが、「陸上部」の記事が掲載されていませんでした。お詫びし、ここに掲載いたします。

『7B 大会』 第3位 3年女子 東さん 走高跳（1m25）
第3位 3年女子 寺家さん 走幅跳（4m45）

